

INON

イン 水中可変赤フィルター M67

イン製品のお買い上げ有難う御座います。

イン「水中可変赤フィルター M67」は、水中で緑色や青色の波長を低減させ、青ガリを抑えた映像表現を可能とするフィルターです。2枚の偏光フィルターと回転機構を採用することで、緑色や青色の波長の低減具合を無段階に調整可能。ほぼ水面下から自然光の届く範囲の水深まで、広範囲に渡り効果的に作用します。製品の取り付け部にはイン M67 マウントを採用し、汎用性を高めています。

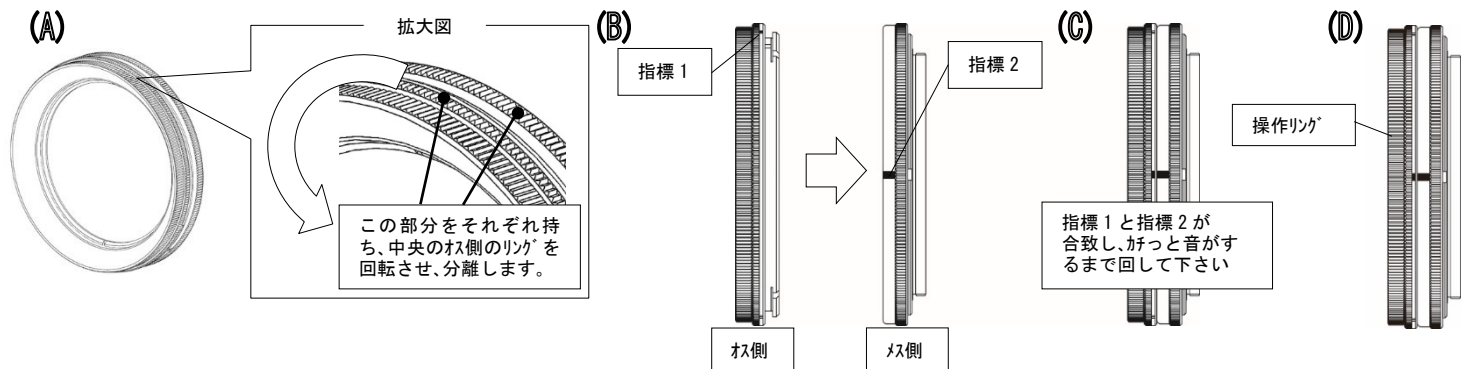
製品内訳 :
 ・ 水中可変赤フィルター本体
 ・ 使用説明書(本書)

取り付け対応製品 :
 ・ イン M67 マウント。レンズポート先端に(M67 P0.75)のネジを有するハウジング/ポート全般(※)

(※) 取り付けるカメラ/ハウジングの組み合わせによっては、撮影画像にケラが発生する可能性があります。ケラがないところまでズームしてご使用下さい。

取り付け方法 :
 ・ 本製品の取り付けネジ部にハウジング付属のグリスを少量塗ります。「塩噛み」や「電蝕」を防ぐため必ず実施下さい。
 ・ 取り付け対象のレンズポート先端の M67 ネジ部に、本製品をそのままねじ込みます。ハウジング前面のレンズと本製品の間に空気が入らぬ様、水中で取り付けを実施して下さい。
 ・ 本製品は、2枚の偏光フィルターを分離させることの出来るパヨネット機構を採用しています。水中で実際に使用する前に、パヨネット機構を用いて製品を一旦分離し、内部の空気を除去して下さい(画像 A)。
 ・ 再度組み上げる際には、パヨネット両側、両側を合わせてしっかりと音がしてクリック感が得られるまで回転させ、パヨネット側の「指標 1」と、両側の「指標 2」が合致していることを確認して下さい。(画像 B)(画像 C)。

使用方法 :
 ・ 本製品の前面「操作リング」を回転させ、緑色や青色の波長を低減させます(画像 D)。
 ・ カメラの撮影モードを確認しながら、お好みの色合いになるよう調節して下さい。



使用上の注意 :
 ・ 本製品を用いて、緑色や青色の波長を大きく低減させて撮影する場合、ストロボやライトなどの外部光源を併用すると、照射範囲が赤色に表現されます。この場合は、外部光源のご使用はお控え下さい。
 ・ 操作リングを激しく回転させないで下さい。パヨネット部のロックが外れてしまうことで、製品の予期せぬ分解、紛失のおそれがあります。
 ・ 激しい振動や大きな衝撃を、本製品に与えないで下さい。フィルターの割れや、故障の原因となります。
 ・ 砂浜や船のデッキ上など、強い直射日光の当たる場所や、炎天下の自動車内など、高温となる場所に放置しないで下さい。フィルター面の状態異常や、製品本体破損の原因となります。

メンテナンスについて :
 ・ ご使用後は、必ず本製品を取り付け対象から取り外し、真水中(30°C以下)に数時間静置して塩分等を除いた後、パヨネット両側、パヨネット両側とに分解し、製品全体に水滴が残らないようにエアガン等で水滴を吹き飛ばして下さい。その後、直射日光の当たらない、風通しの良い場所に置き、よく乾燥させて下さい(完全乾燥には数日掛かります)。
 ・ 完全に乾燥させた後に、直射日光の当たらない、風通しの良い場所で保管して下さい。樟脳やナフタリン等の薬品、霧気下や、高湿度下、温度変化の激しい場所等での保管は、フィルター表面の変性やカビの発生等の原因となりますので、お止め下さい。
 ・ フィルター面に水滴を残したまま放置すると、シミ/竹等の原因となります。ご注意ください。

オプションについて :
 ・ キャリングポーチ for UCL-330 ¥2,000-
 ウェットスーツと同じ材質/レゴム製の、水中使用が可能なキャリングポーチです。当ポーチに収納したまま持ち運んで頂く事で、思わぬ衝撃等が加わる事を防止する事が出来ます。



イン 水中可変赤フィルター M67 主要性能〔①〕	
名称	水中可変赤フィルター M67
寸法	φ83.6mm × 20.0mm
重量	77.6g(陸上) / 約40g(水中)
ネジ径 / ピッチ	M67 / 0.75
本体材質	偏光ガラス / 耐蝕アルミ合金 / ホリカーポネート

〔①〕 性能、価格等、予告なしに変更する場合があります。予めご了承下さい。

株式会社 イン
 〒247-0061
 神奈川県鎌倉市台 2-18-9
 Tel. 0467-48-2174
 E-mail support@inon.co.jp
 URL http://www.inon.co.jp/

2017年8月